

令和3年度事業評価対象事業実施主体一覧（茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業等）

取組事業実施主体

事業実施主体	所在地	採択初年度取組内容				備考 (事業での取組栽培作物)
		検討会の開催	実証ほの設置	農業機械の改良	栽培マニュアルの作成	
仙北市薬草生産組合 (平成30年度採択)	秋田県仙北市	○		○		シャクヤク、トウキ
加美町薬用植物研究会 (平成30年度採択)	宮城県加美郡加美町	○	○		○	ムラサキ
有限会社 大郷グリーンファーマーズ (平成30年度採択)	宮城県黒川郡大郷町	○	○			ミシマサイコ、ムラサキ
会津人蔘栽培研究会 (平成28年度採択)	福島県喜多方市	○	○			オタネニンジン

成果目標及び実績

事業実施主体	栽培面積及び生産量						備考
	目標(令和2年度)		令和2年度実績		達成率		
	栽培面積(a)	生産量(t)	栽培面積(a)	生産量(t)	栽培面積(%)	生産量(%)	
仙北市薬草生産組合 (平成30年度採択)	903.00	10.70	621.60	3.303	68.84%	30.87%	トウキについて、計画どおりの面積拡大が出来なかったため。また、シャクヤクは定植から収穫まで4年を必要とし、導入した定植機で定植したほ場は今後収穫年度を迎えるため。
加美町薬用植物研究会 (平成30年度採択)	20.00	0.15	20.00	0.058	100.00%	38.67%	1年目、2年目と収量は向上していたが、目標年において、連作障害等により一時的に生産量が低下したため。
有限会社 大郷グリーンファーマーズ (平成30年度採択)	20.00	0.13	20.00	0.132	100.00%	101.54%	—
会津人蔘栽培研究会 (平成28年度採択)	281	8.05	351	8.52	124.91%	105.84%	—

産地活性化総合対策事業の茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業(地域の生産体制強化・需要創出事業)

評価担当課

東北農政局生産部園芸特産課

事業実施主体	事業内容	事業費(円)		A : 計画以上の成果が見られる
仙北市薬草生産組合 (平成30年度採択)	(1)検討会の開催 (2)農業機械の改良 【取組作物】 シャクヤク、トウキ	814,896円 (うち国費 814,896円)	総合評価	B : 計画通りの成果が見られる
				Ⓒ : 計画通りの成果がみられない
			総合所見	定植機の改良等により、作業の円滑化、省力化等が図られたものの、トウキについて、事業実施主体が契約栽培をしているメーカーからの依頼により種苗生産を行うこととなったため、栽培面積、生産量ともに目標に達していない。 このため、成果目標達成に向けた改善計画書の提出を求め、必要な指導を行うこととする。
評価観点ごとの所見				
a 成果目標が達成されているか				
成果目標の具体的な内容	総栽培面積 令和2年度目標 903a シャクヤク 令和2年度目標 753a トウキ 令和2年度目標 150a 総生産量 令和2年度目標 10.7t シャクヤク 令和2年度目標 7.7t トウキ 令和2年度目標 3t			
目標年の実績値及び達成状況	総栽培面積 令和2年度実績 621.6a (達成率 68.8%) シャクヤク 令和2年度実績 603.6a (達成率 80.2%) トウキ 令和2年度実績 18a (達成率 12%) 総生産量 令和2年度実績 3.303t (達成率 30.9%) シャクヤク 令和2年度実績 3.3t (達成率 42.9%) トウキ 令和2年度実績 0.003t (達成率 0.1%)			
b 計画に即した取組が行われたか				
以下のとおり取組が行われた。 【検討会の開催】2回開催。農業機械の機種選定、入札方法、機械の検証・検査実演等。 【農業機械の改良】定植に係る10aあたりの作業時間短縮及び作業人数の削減につながった。				
c 予算の執行が適正に行われたか。また予算に見合った成果が出たか				
予算執行は適正に行われた。(事業実績報告書及び資料を確認) 以下のことが確認されたことから、予算に見合った成果となっている。 ・定植機の改良により、手作業で行っていた定植作業時間の大幅な短縮につながり、従事する組合員の肉体的負担や人件費も軽減された。特にシャクヤクについては、作業効率の向上により、毎年の新規栽培面積の安定的な増加が図られた。				

産地活性化総合対策事業の茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業(地域の生産体制強化・需要創出事業)

評価担当課

東北農政局生産部園芸特産課

事業実施主体	事業内容	事業費(円)		A : 計画以上の成果が見られる
加美町薬用植物研究会 (平成30年度採択)	(1)検討会の開催 (2)実証ほの設置 (3)栽培マニュアルの作成 【取組作物】 ムラサキ	2,465,046円 (うち国費 1,982,075円)	総合評価	B : 計画通りの成果が見られる
				Ⓒ : 計画通りの成果がみられない
			総合所見	試験栽培や栽培マニュアルの作成等により、ムラサキの栽培面積が拡大したが、連作障害の影響があり、生産量が目標に達していない。 このため、成果目標達成に向けた改善計画書の提出を求め、必要な指導を行うこととする。
評価観点ごとの所見				
a 成果目標が達成されているか				
成果目標の具体的な内容	総栽培面積 総生産量	令和2年度目標 20a 令和2年度目標 0.15t		
目標年の実績値及び達成状況	総栽培面積 総生産量	令和2年度実績 20a (達成率 100%) 令和2年度実績 0.058t (達成率 38.7%)		
b 計画に即した取組が行われたか				
以下のとおり取組が行われた。 【検討会の開催】2回開催。試験栽培の検討・検証等。 【実証ほの設置】試験栽培用のほ場に砂を投入し、水はけ及び土質を改良し、生育・収穫量への影響を確認。 【栽培マニュアルの作成】実証データを基に栽培マニュアルを500部作成し、会員・農業学校等へ配布。				
c 予算の執行が適正に行われたか。また予算に見合った成果が出たか				
予算執行は適正に行われた。(事業実績報告書及び資料を確認) 以下のことが確認されたことから、予算に見合った成果となっている。 ・検討会の開催や栽培マニュアルの作成により、ムラサキの栽培工程が確立され、栽培技術の習得にも寄与し、栽培面積の拡大が図られた。				

産地活性化総合対策事業の茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業(地域の生産体制強化・需要創出事業)

評価担当課

東北農政局生産部園芸特産課

事業実施主体	事業内容	事業費(円)	総合評価	A : 計画以上の成果が見られる
有限会社大郷グリーン ファーマーズ (平成30年度採択)	(1)検討会の開催 (2)実証ほの設置 【取組作物】 ミシマサイコ、ムラサキ	1,698,163円 (うち国費 1,698,163円)	総合評価	ⓑ : 計画通りの成果が見られる
			総合所見	C : 計画通りの成果がみられない
総合所見 土壌との相性、栽培適性について、実証ほで栽培試験を実施した。 これにより、栽培面積・生産量とも成果目標を達成した。				
評価観点ごとの所見				
a 成果目標が達成されているか				
成果目標の具体的な内容	総栽培面積 総生産量	令和2年度目標 20a 令和2年度目標 0.13t		
目標年の実績値及び達成状況	総栽培面積 総生産量	令和2年度実績 20a (達成率 100%) 令和2年度実績 0.132t (達成率 101.5%)		
b 計画に即した取組が行われたか				
以下のとおり取組が行われた。 【検討会の開催】6回開催。ほ場・薬用作物入手の検討、栽培状況確認、薬草の利用方法検討等。 【実証ほの設置】土壌との相性、栽培適正等の試験栽培。				
c 予算の執行が適正に行われたか。また予算に見合った成果が出たか				
予算執行は適正に行われた。(事業実績報告書及び資料を確認) 以下のことが確認されたことから、予算に見合った成果となっている。 ・試験栽培の実施により、ムラサキの自家苗生産に成功。ムラサキの染色利用(6次化)。				

産地活性化総合対策事業の薬用作物等地域特産作物産地確立支援事業(薬用作物産地確立支援事業)

評価担当課

東北農政局生産部園芸特産課

事業実施主体	事業内容	事業費(円)		A : 計画以上の成果が見られる
会津人参栽培研究会 (平成28年度採択の再評価)	(1)検討会の開催 (2)実証ほの設置 【取組作物】 オタネニンジン	7,731,029円 (うち国費 7,731,029円)	総合評価	Ⓑ : 計画通りの成果が見られる
				C : 計画通りの成果がみられない
			総合所見	改善計画に基づく栽培実証を行うとともに、栽培面積・生産量とも増となり、成果目標を達成した。
評価観点ごとの所見				
a 成果目標が達成されているか				
総栽培面積 令和2年度目標 281 a に対し、令和2年度実績 351 a (達成率124.9%) 総生産量 令和2年度目標 8.05 t に対し、令和2年度実績 8.52 t (達成率105.8%)				
b 計画に即した取組が行われたか				
以下のとおり取組が行われた。 【検討会の開催】 2回開催。事業の実施方法及び各機関・団体の役割確認、事業全体のスケジュール調整、実施状況整理及び成績検討、課題整理等。 【実証ほの設置】 採取技術確立のため、3年生採取～5年生採取の3グループに分割し、それぞれの種子を採取し品質を検証。				
c 予算の執行が適正に行われたか。また予算に見合った成果が出たか				